



1月行事予定



日	曜	行 事 予 定
1	木	元日
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	始業式・避難訓練・各部委員会
9	金	①～⑤課題テスト ⑥新年の抱負発表会・総務任命
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	 成人の日
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	英語検定
24	土	
25	日	
26	月	45分日課 生徒会各部委員会
27	火	45分日課 新入生入学説明会
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

令和8年がスタートしました！

新しい年が始まりました。「新年の計は元旦にあり」とよく言いますが、新年にあたり、目標や抱負を決めたことでしょう。今年は2年生に進級し、「先輩」となる年です。昨年とは違い、今度はみなさんが後輩をリードしていく立場となり、新しいチャレンジをする場面が増えていきます。同時に、責任や場に応じた言動が求められることも出てきます。初めての経験をするときは、もしかしたらうまくいかないことがあるかもしれませんが、そのことが自分自身を成長させるチャンスにもなると捉えて、何事にも前向きな気持ちで取り組みましょう。じっくり構えて、着実な進歩をとげていきましょう。



「学び」は長距離走とよく似ている。息の長い継続が大切なのだ。続けることでわかることが増え、できることが多くなる。だから、学びは短距離走ではない。

ダッシュは長くは続かない。一時だけスピードが上がっても続かなければ、結局距離を稼ぐことはできない。先を急がず、ゆっくりでいい。努力を続けることが成長を促す。

とは言え、続けるために、たまには息抜きもあっていい。

（『絵とことばで伝える在り方生き方の講話』関口修司著／学事出版より）

チャレンジすると失敗もします。でも失敗は、人の成長を支える根っこのようなもので、私たちは赤ちゃんの頃から、転んでは起き上がるを繰り返してきました。失敗は人生では当然のことだとわかっているけど、逆境や困難は、ストレスにもなります。普段から心の筋肉を鍛えて、跳ね返す力（レジリエンス）を高め、思い切った挑戦をする準備をしましょう。そのための4つのポイントを挙げておきます。

①他人と自分を比較しない

自分の現在地を知るためにつつい人とは比べてしまいがちですが、「人は人、自分は自分」です。むしろ過去の自分と比べる方が自分を認めることができます。

②自分の「強み」を探る

意外と自分のことはわからないものです。弱点・欠点と思っていることも、言い換えると実は長所であることが多いものです。丸のままの自分を受け入れることが第一歩です

③気分を切り替える方法を持つ

好きなもの、集中できること、眠ること、何でもいいので気持ちを切り替える方法を持っておくと、一度落ち込んでから復活することが早くなります。

④ポジティブに物事を捉える

一日を振り返り、夜寝る前に「よかった探し」をしてみよう。いやだったことを数えるより、よほど楽しい気分で眠りにつけます。事実を変えられません。捉え方は変えられます。



2年生の秋には職場体験学習をする予定です。これも中学生にとっては大きなチャレンジです。その事前学習として、昨年の12月15日に2年生からそれぞれの職場についての説明を聞かせてもらいました。



どの仕事も大変そうだった。細かい作業が多く、仕事によっては工夫することも大切だとわかった。周りをよく見て、困っている人がいたら助けることが大切だと思った。職場では声や表情を大切にしたい。来年が楽しみだ。

2年生の発表を聞いて、やはりコミュニケーションがどの仕事にも大切で、たくさんの人と関わることでできる場所だということがわかりました。保育園や幼稚園、小学校などは子供の成長が笑顔近くで見ることができ、とてもやりがいのある仕事であるとわかりました。免許などがいるところもたくさんあったけれど、資格を取るための努力をしてでもやりたいと思える「夢」のような仕事なんだと実感しました。それぞれの職場に問題や課題もあるけれど、それぞれみなさんで協力し、工夫して解決していることが伝わってきました。

今後の予定

2月12日 基礎学力テスト
2月25～27日 学年末テスト
3月3・4日 10：20登校（一般選抜のため）
3月6日 卒業式
3月24日 修了式・離任式

